

小田急電鉄10000形「HiSE」の車内設備の覚え書き

(2014年3月・作成)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

*2012年3月16日限りで営業運転を終了した車両の記録です。

10000形は1987年に運転を開始したロマンスカーで、4編成が製造されました。当時の流行だったハイデッカー構造を全車両に採用したのが特徴です。しかしハイデッカーであることが後にバリアフリー化の妨げとなり、また旧式の走行システムで電力消費量が多いことなどのため、2012年に引退することになりました。なお4編成のうち2編成は4両編成に短縮改造のうえ長野電鉄に譲渡され、2006年12月9日から同社の有料特急列車「ゆけむり」として運転されています。

車いす対応座席・車いすスペース・多目的室

設置されていませんでした。

トイレ(次ページの配置図で「b」または「w」と表記)

4号車の小田原寄りには車いすに対応していない広さでベビーベッドを備えたトイレが、8号車の新宿寄りには車いすに対応していない広さでベビーベッドを備えないトイレが、それぞれ設置されていました。

洗面所

3号車の沼津寄りと8号車の新宿寄りに、いずれも車いす対応でない構造のものが設置されていました。

公衆電話(次ページの配置図で「p」と表記)

4号車の小田原寄りに車いす対応でない構造のものが設置されていました。

飲料自動販売機

設置されていませんでした。

受動喫煙の発生状況

2007年3月18日から全車禁煙でした。

乗車・調査の実施記録

2007年8月26日(日曜日)新宿8時30分発箱根湯本ゆき「はこね7号」
(新宿駅発車前に調査)

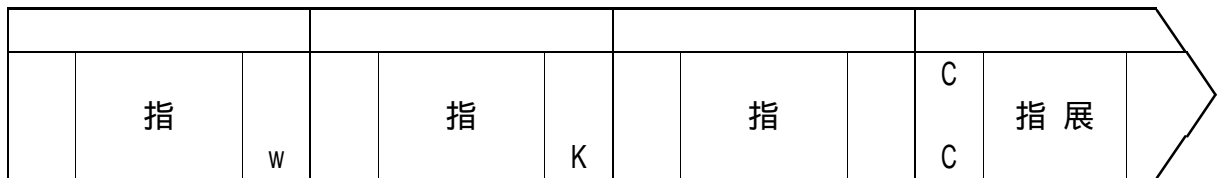
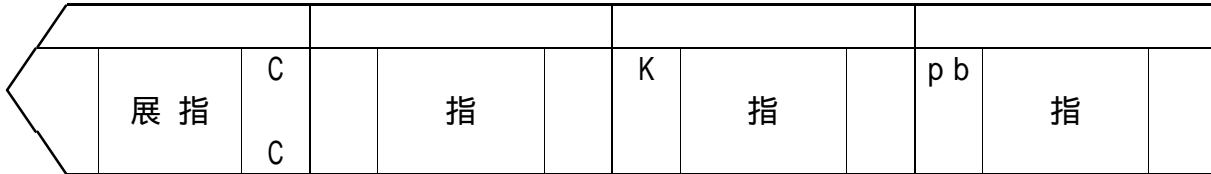
車両番号・1号車=デハ10011(1987年・日本車両製)

次ページ以降に掲載した写真には、別の日時・列車で撮影したものも含まれています。

小田急電鉄10000形「HiSE」の車内設備の配置図

箱根湯本 (はこね) 新宿
 小田原 (さがみ) 新宿
 藤沢 (えのしま) 片瀬江ノ島・新宿

「えのしま」は藤沢で進行方向が変わります。



凡例

- 指 = 普通車指定席
- 展 = 展望席
- b = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド有)
- w = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド無)
- p = 公衆電話(車いす非対応)
- K = 売店(兼・車内販売準備室)
- = A E D (自動体外式除細動器)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



小田急電鉄10000形「HiSE」



長野電鉄1000系「ゆけむり」



小田急電鉄10000形「HiSE」の
4号車のトイレ



小田急電鉄10000形「HiSE」の
4号車の公衆電話